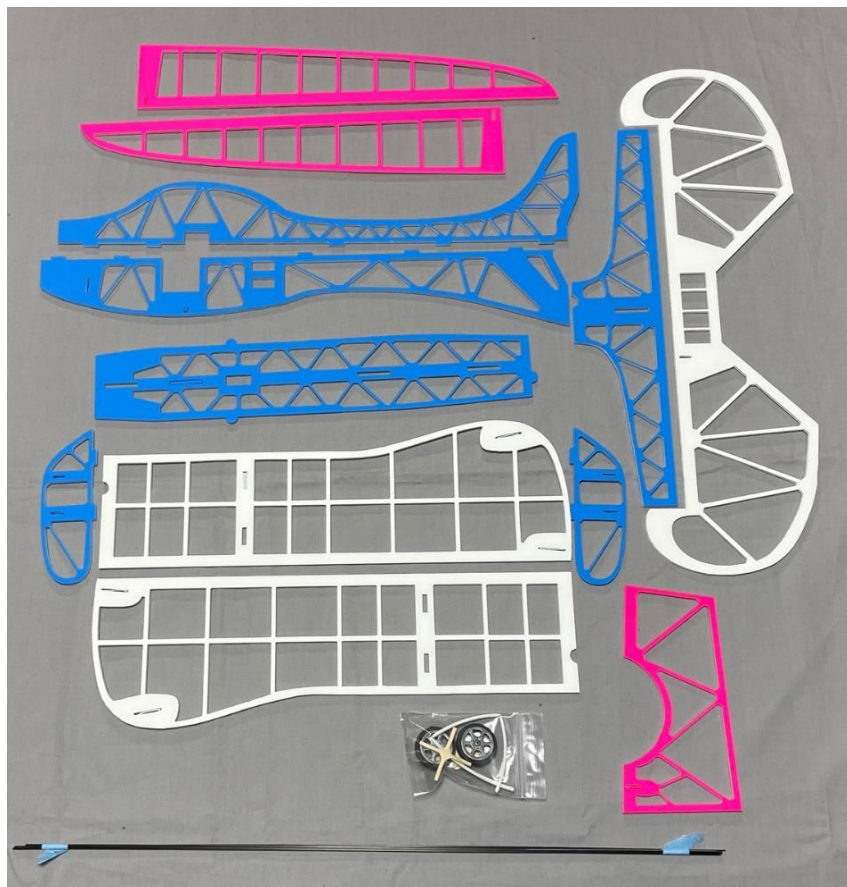


# TAM-ND-SS 制作説明書

飛行重量 92 g 翼長790mm 全長 550mm

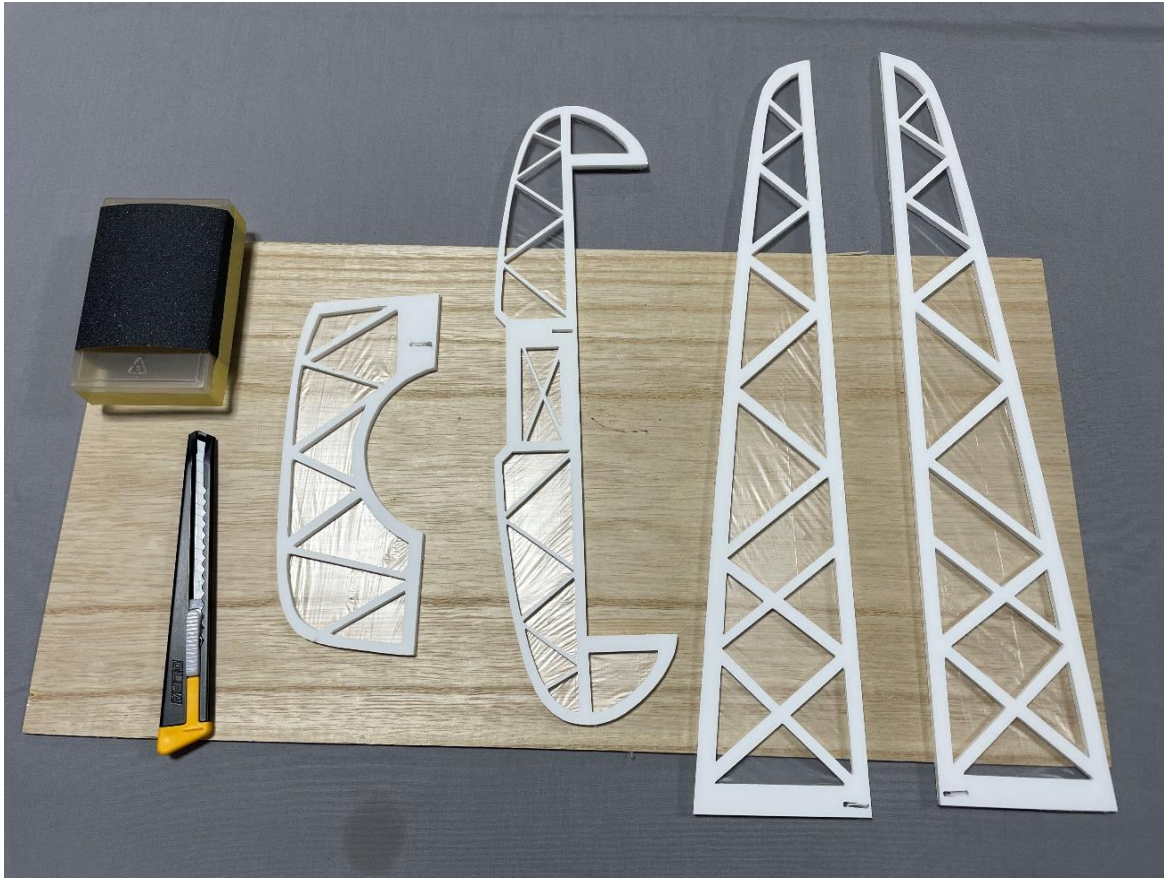


## キット詳細

フィルム貼り済キット	本体	一式
タイヤ		2個
モーターマウント		1個
動翼ホーン		4個
リンケージ用0.7mmピアノ線		1本
補強及びリンケージ用カーボンロッド		必要数

**今回は瞬間接着剤+硬化促進剤（アルテコ）で  
全て組み立ててみました。**

1 動翼パーツを斜めにカットする (画像は別機種を流用)

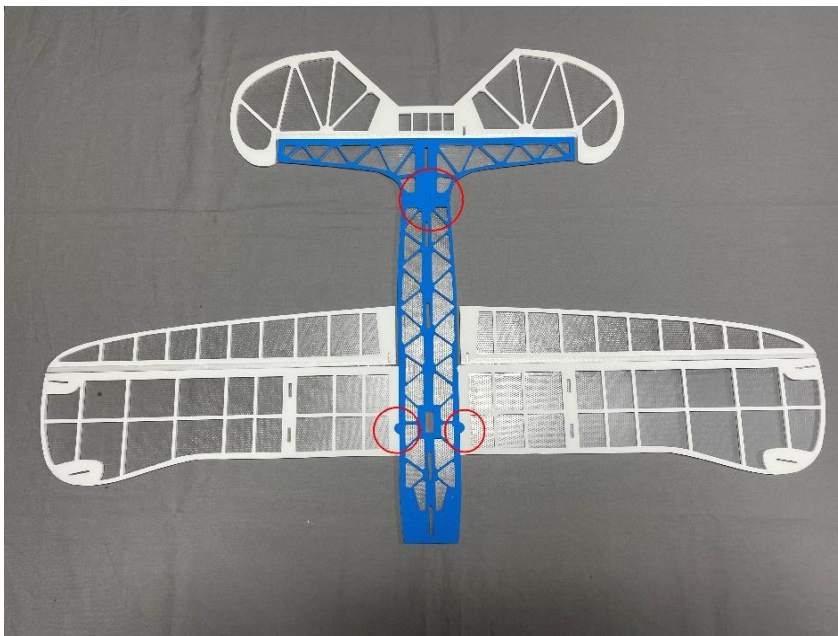


下記のように可動部を斜めにカットします

板に巻き付けた紙やすりで削っても良いですが時間が掛かります

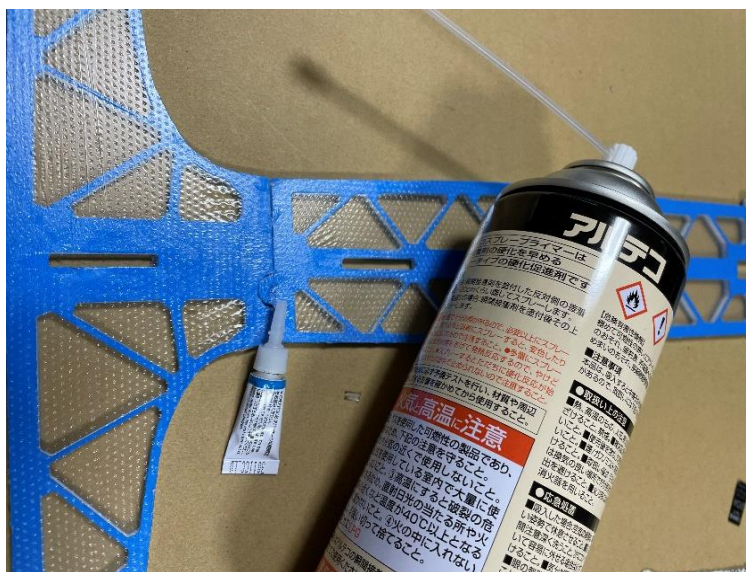


- 2 裏面（フィルムを貼っていない面）を上にして平らなテーブル等で作業を開始します **\*裏面（フィルム無し面を上向き）**  
赤丸部分を接着します  
エレベーター・エルロンもここで装着  
ヒンジはセロテープでOK フィルム側に貼って下さい

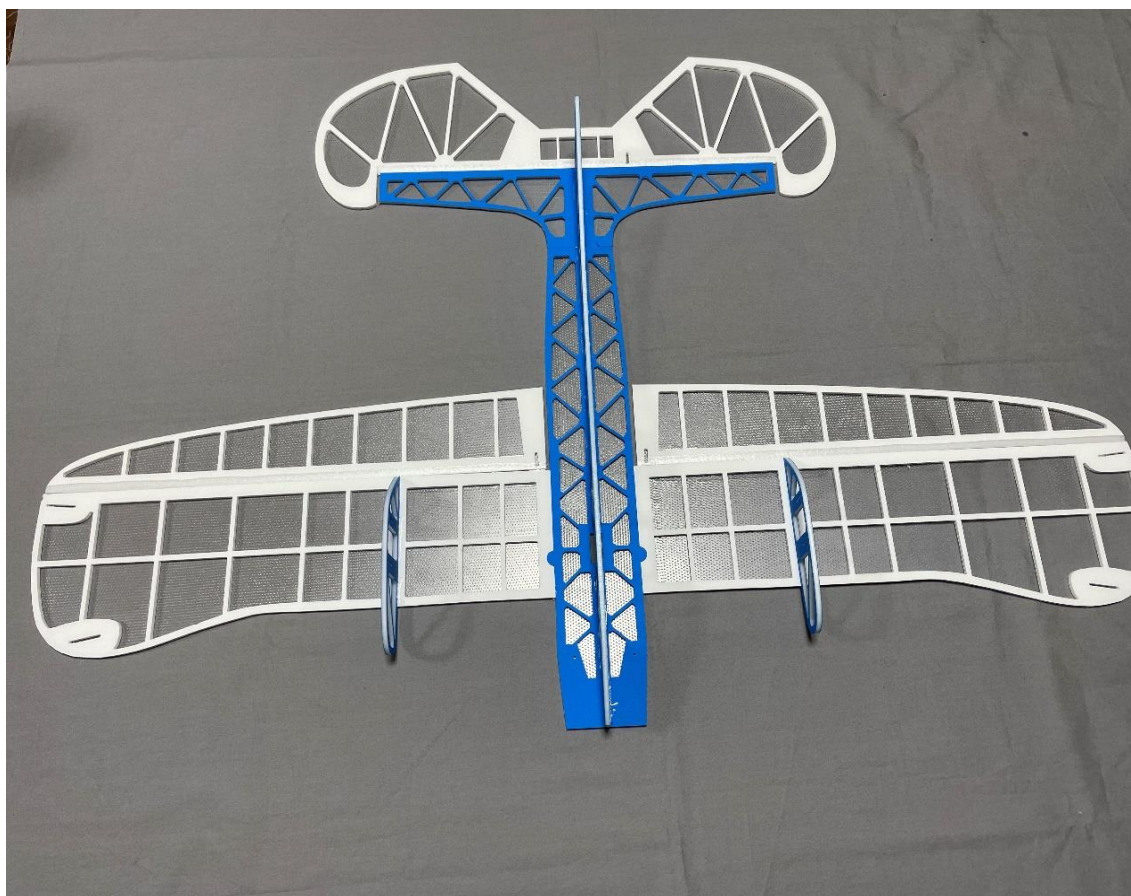


追加画像

アルテコ+瞬間接着剤（百均）で組み立てました  
アルテコは最小限で使用ください、かけ過ぎると  
**白く変色**するのでご注意ください



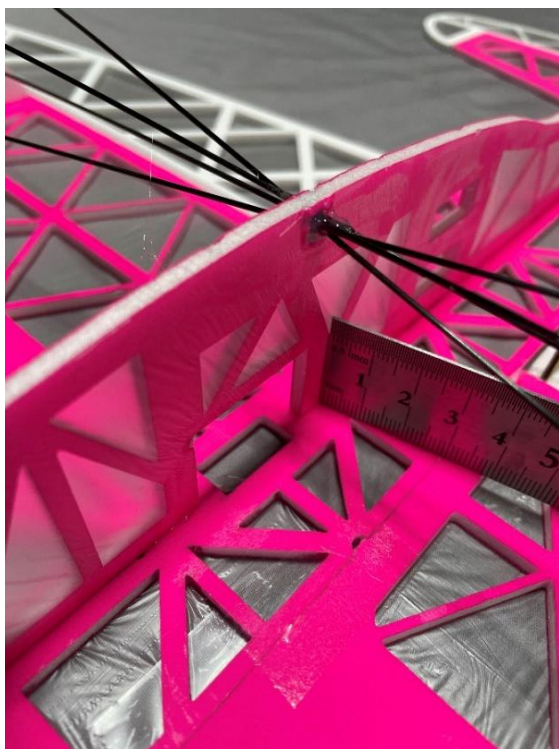
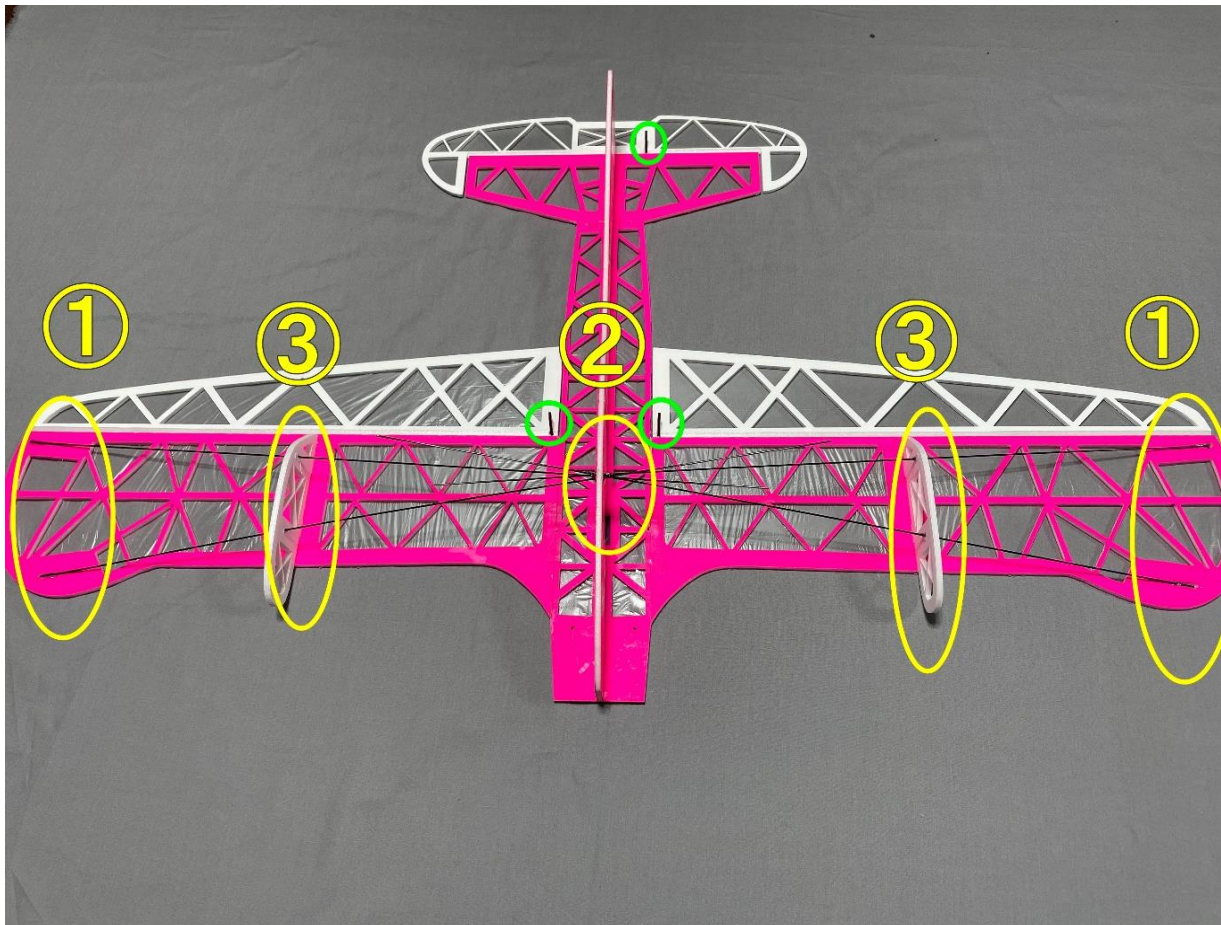
- 3 表面（フィルムを貼っている面）を上にして作業します  
\*表面（フィルムを貼っている面）を上にして作業  
カーボン支えと胴体下部を接着（瞬間接着しました）



胴体下部は垂直に固定されている事を確認して下さい



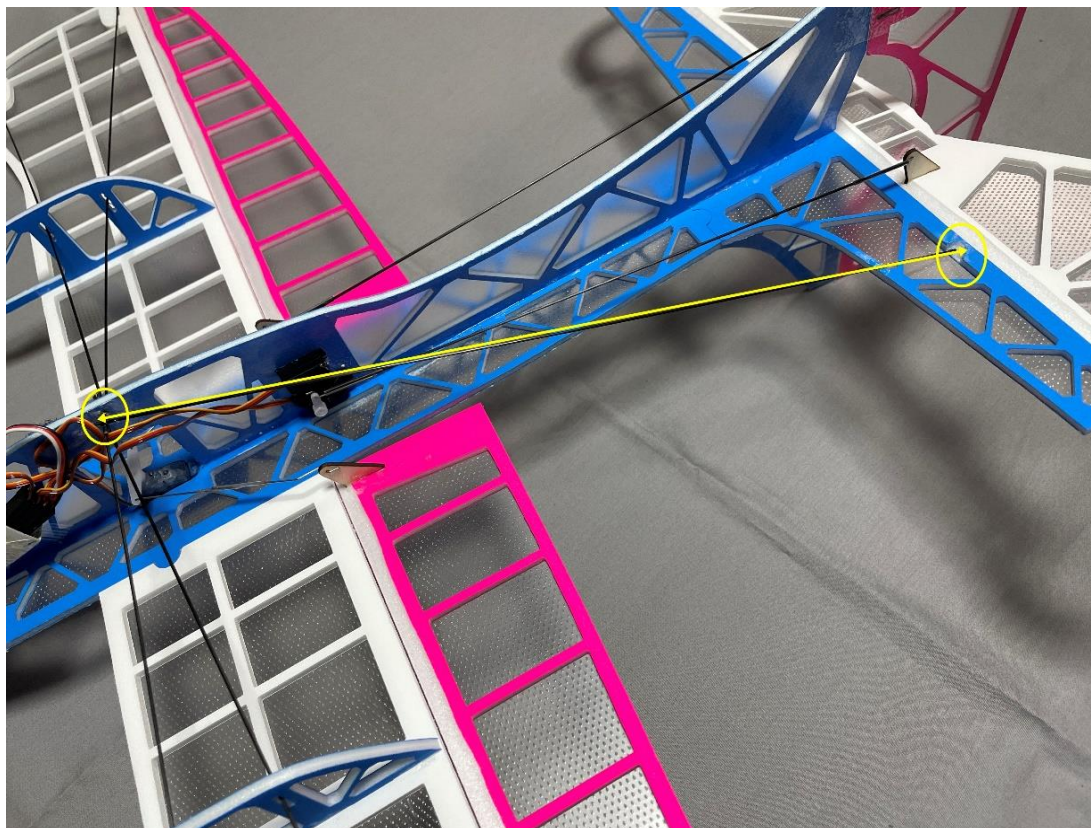
- 4 主翼補強カーボンロッドを接着します  
黄色の番号順に接着します  
必ず平面で作業して下さい（ここで翼のよじれが無いように）  
ホーンも接着しておきます



垂直確認

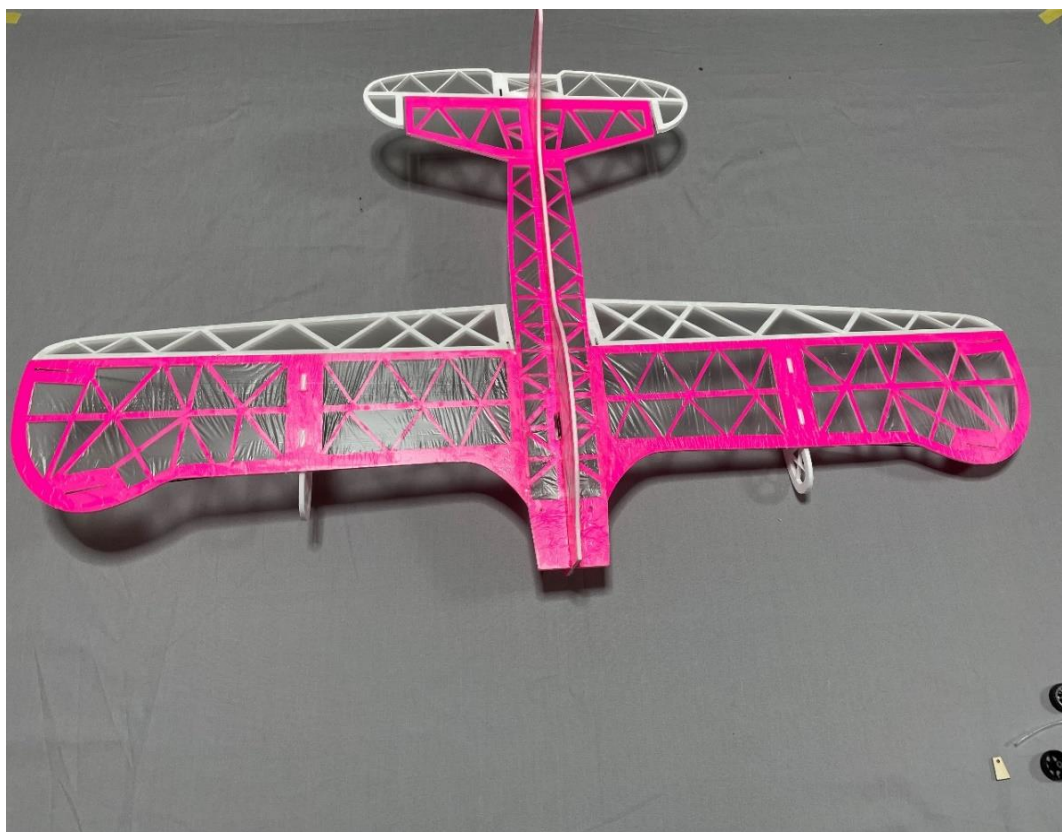
## 5 水平尾翼ねじれ補強

画像（黄色部）のようにカーボン補強を入れます



## 6 胴体上とラダーを取り付けます

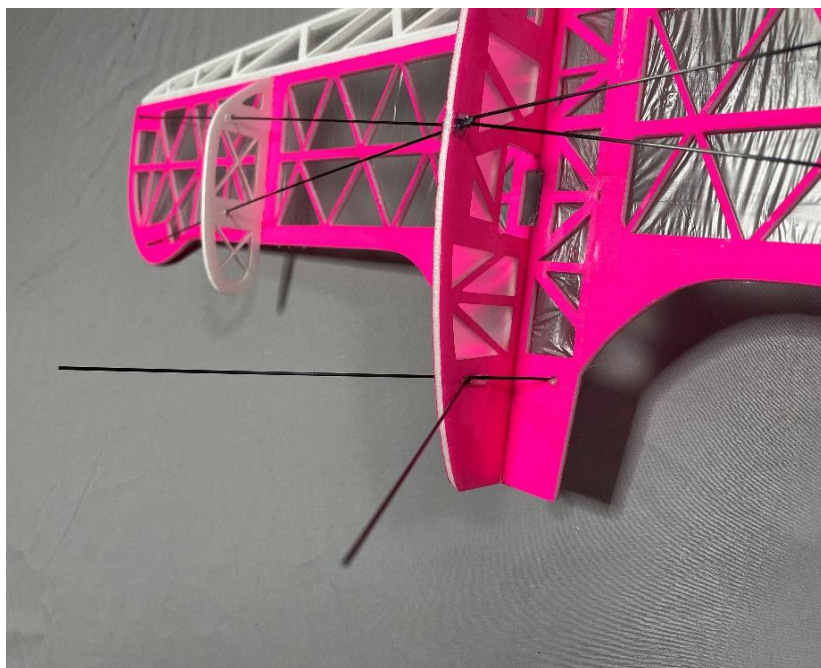
表面を上にして作業しています（画像は別機種です）



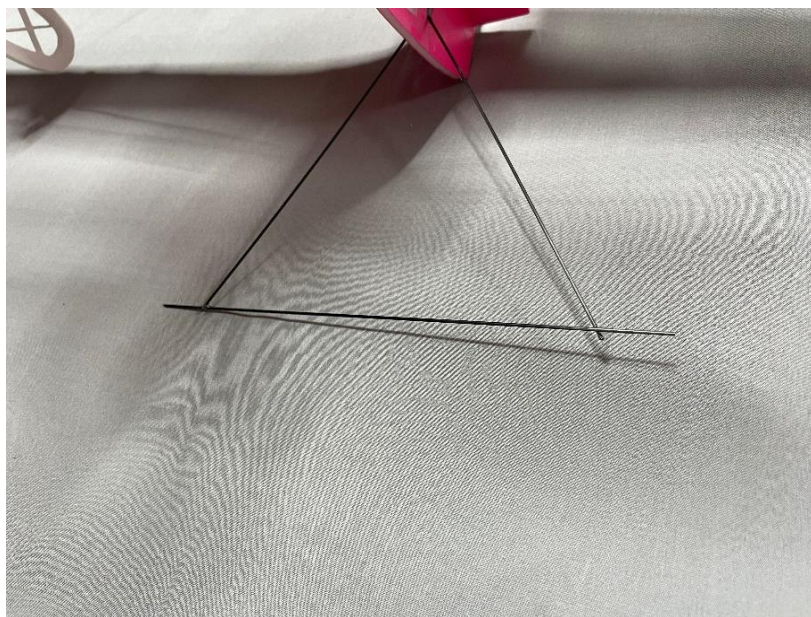
7 脚部取付（写真は別機種です）

脚部も1mmカーボンロッドを使用します

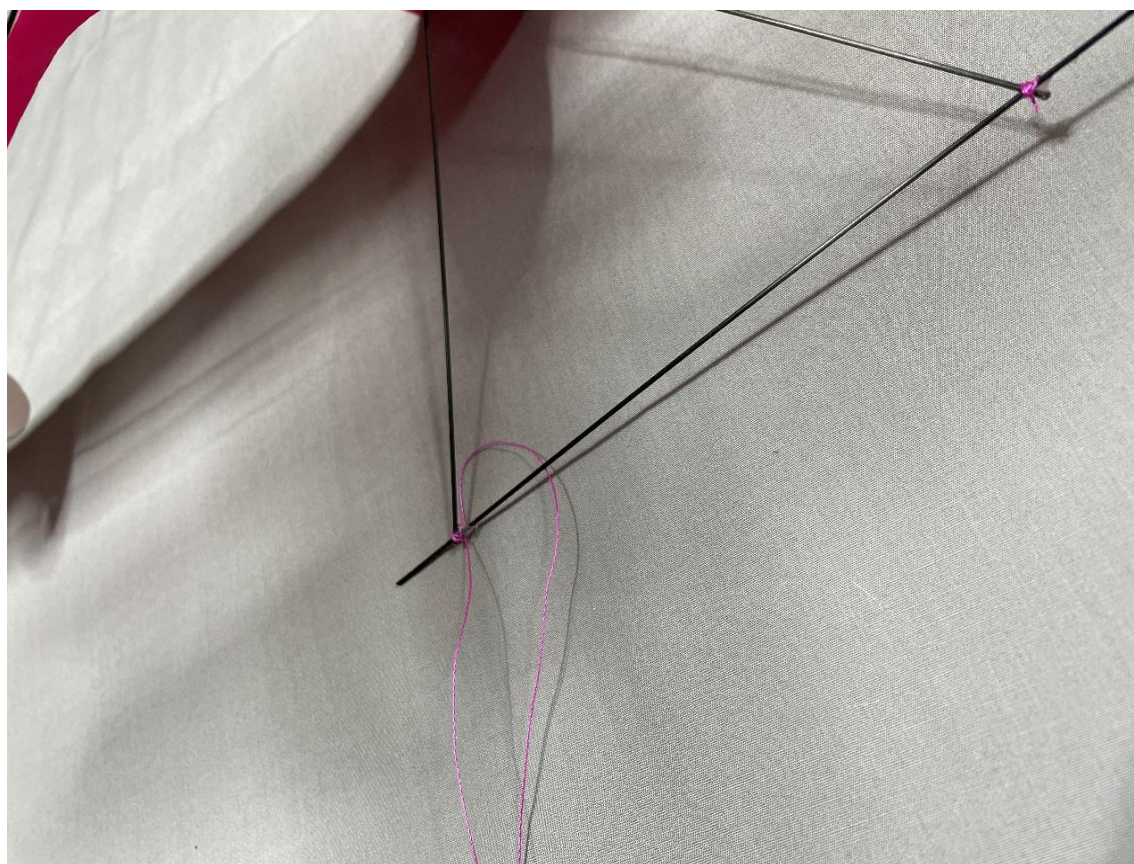
16 cm 2本と残りの18 cmのを3本を用意しておきます



脚部横棒部は一旦仮止めした方が進めやすいです  
瞬間又はホットボンドで仮止めします

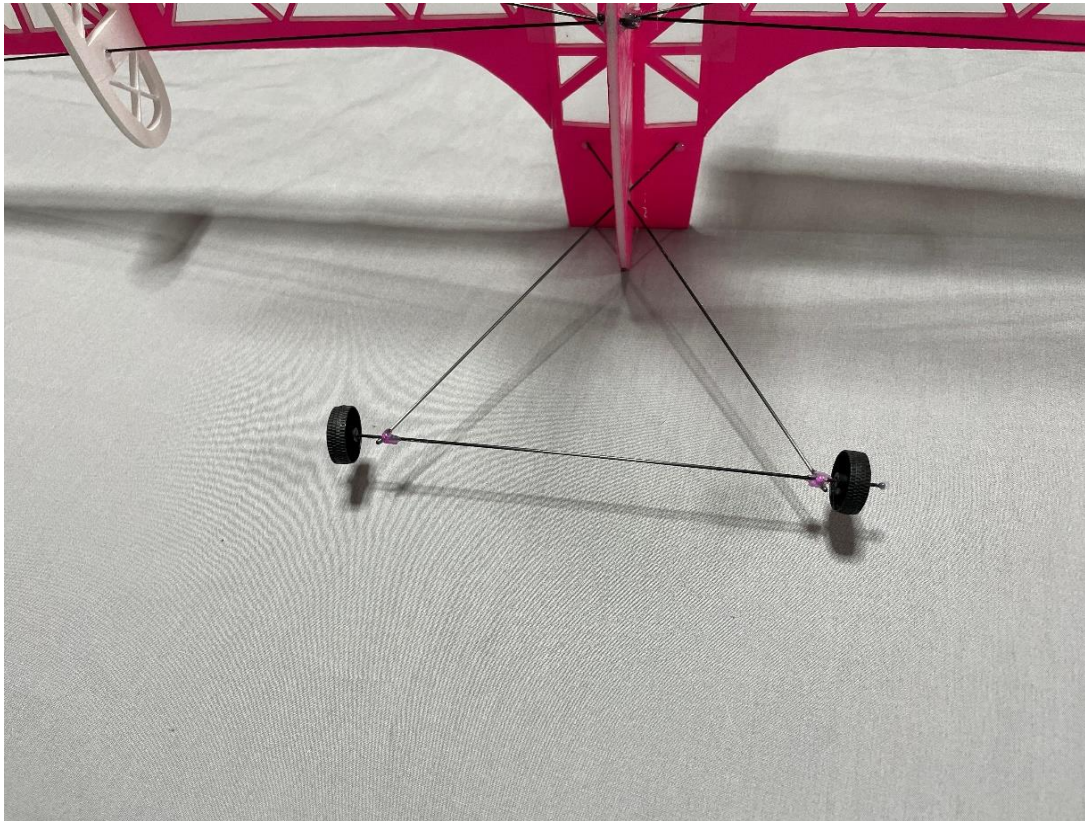


着陸時に外れやすいので糸での補強をお勧めします  
仮止めの後糸などで縛りその上からホットボンド又は  
瞬間接着剤で固定します

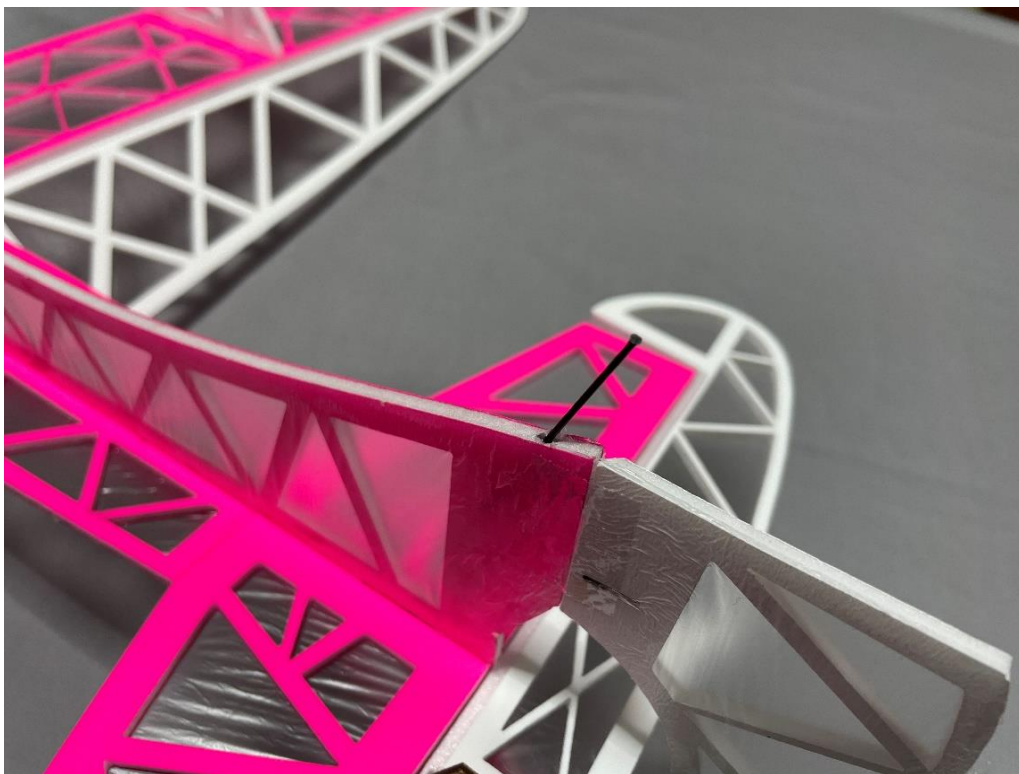




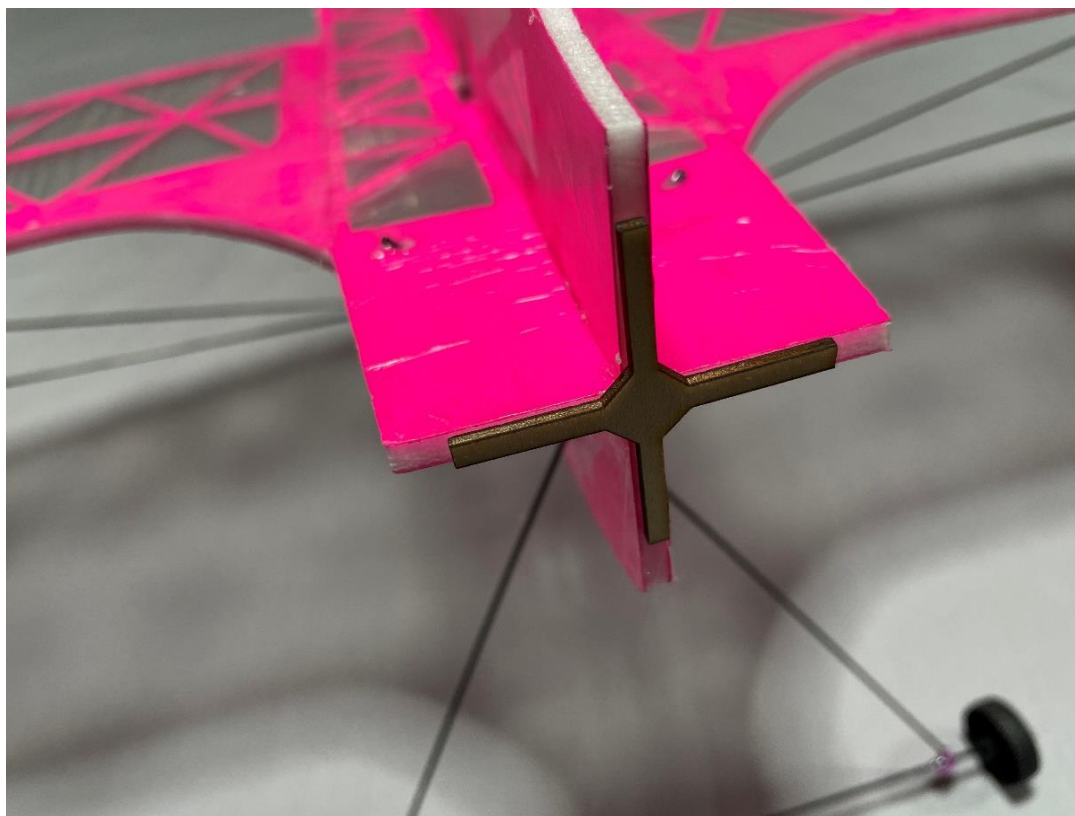
タイヤの抜け止めは瞬間団子またはホットボンド団子でOK



1mmカーボンロッドを差し込んで尾輪にします



モーターマウントを接着して生地完成



生地完成

約43 g です（45 g 以内が目標です。）



## メカ搭載編

モーター 1811-KV3800 (10 g)

アンプ 10 A クラス

サーボ エルロンは3.5 g トルク0.5 k 以上のものエレベーター  
ラダーは2 g クラストルク0.2 k 以上

プロペラ 5030~6030クラス

バッテリー 200mA 7.4 v ~ 300mA 7.4 v リポ

メカ搭載につきましては写真を参考をお願いします

**重心位置はモーターマウントから測って120mm前後です**

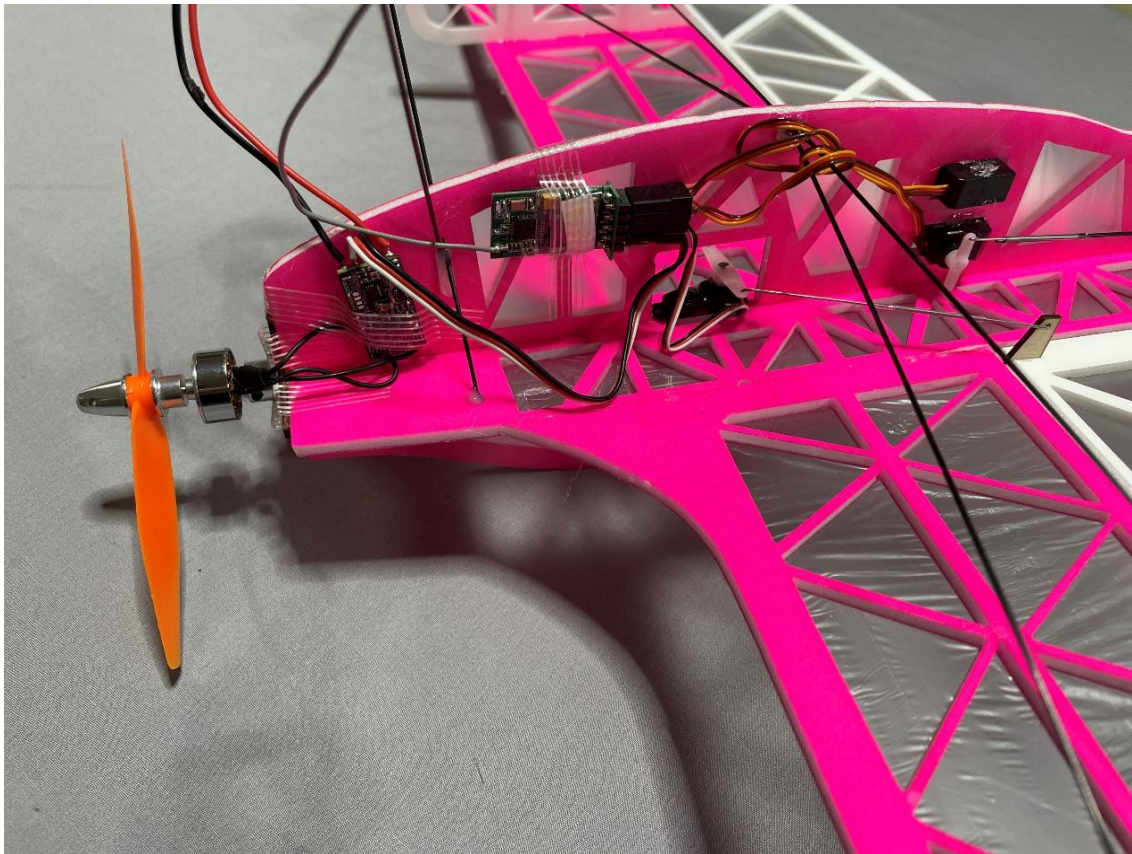
モーター・アンプ・受信機はグラステープで止めています

サーボはホットボンドで止めています

エルロンリンクージは付属の0.7mmピアノ線で施工します

中間で収縮チューブで繋ぐと調整しやすいです

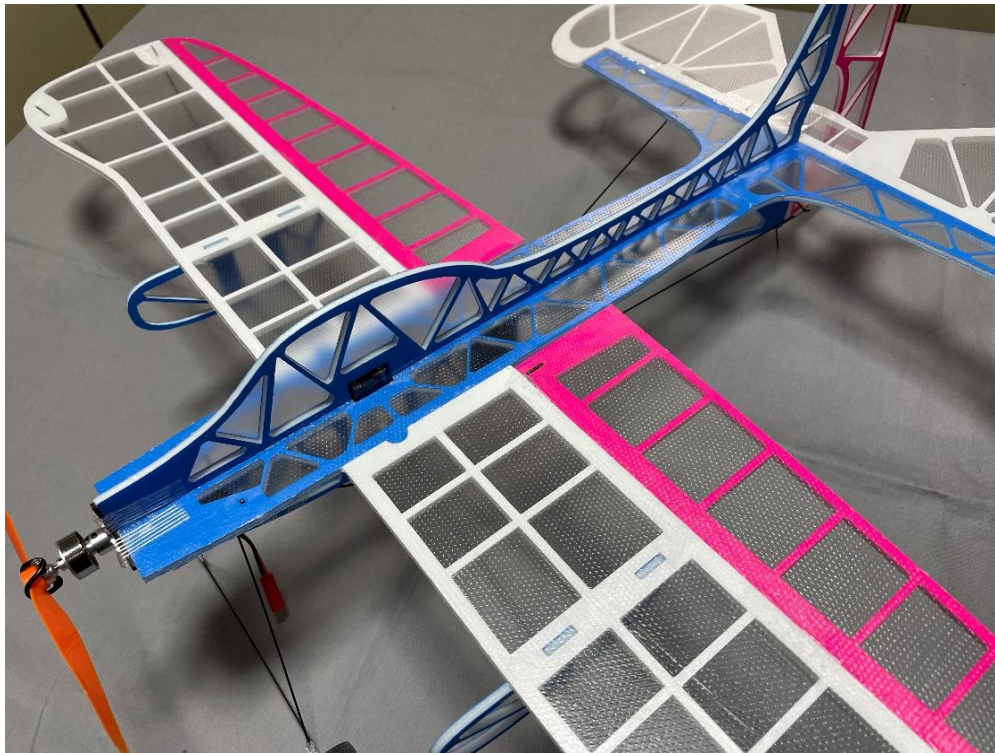
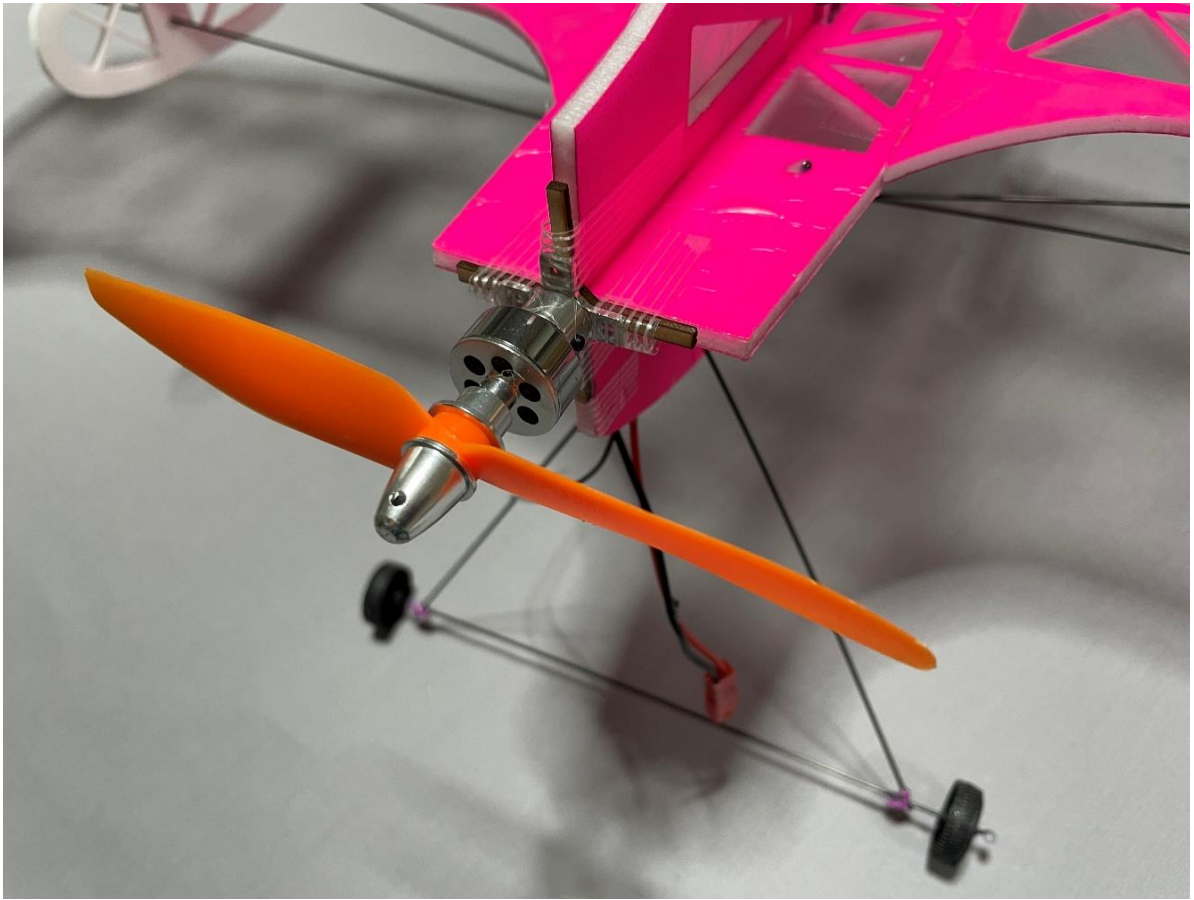
エレベーターとラダーは1mmカーボンロッドと0.7mmピアノ線を収縮チューブで繋ぎます



重心位置はモーターマウントから測って120mm前後です







重心位置はモーターマウントから測って120mm前後です  
無事完成 お疲れさまでした。